

## 高2数学 基本問題演習 34. 積分法(3)

1 [(1) 2001 自治医科大 (2) 1997 昭和薬科大 (3) 2011 愛媛大]

(1) 領域  $0 \leq y \leq -x^2 + 3x$  の面積を  $A$ , 領域  $0 \geq y \geq x^2 - 9$  の面積を  $B$  とする.  $\frac{B}{A}$  を求めよ.

(2)  $y \geq 2x^2$ ,  $2x + 2 \leq y \leq 2x + 4$  の領域の面積は  である.

(3) 2つの曲線  $y = x^2$ ,  $y = -x^2 + 2x + 1$  で囲まれる図形の面積を求めよ.

2 [I. 2017 岩手大 II. 2008 東洋大]

I. 放物線  $C: y = 2x - x^2$  と直線  $l: y = ax$  について, 定数  $a$  が  $0 < a < 2$  の範囲にあるとき, 次の問いに答えよ.

(1) 放物線  $C$  と直線  $l$  で囲まれた部分の面積を  $a$  を用いて表せ.

(2) 直線  $l$  が, 放物線  $C$  と  $x$  軸とで囲まれた部分の面積を 2 等分するときの  $a$  の値を求めよ.

II. 2つの曲線  $y = x^2$  と  $y = -\frac{1}{2}x^2 + x + 1$  の2つの交点の  $x$  座標をそれぞれ  $\alpha$ ,  $\beta$

(ただし  $\alpha < \beta$ ) とする.

(1) 2つの曲線で囲まれた部分の面積を  $S$  とすると,

$$S = \int_{\alpha}^{\beta} \left[ \text{ } \right] (\beta - \alpha)^{\text{ }} = \text{ }$$

である.

(2) 2つの交点を通る曲線  $y = ax^2 + bx + c$  は,  $S$  を 2 等分するという. このとき,  $a$ ,  $b$ ,  $c$  の値を求めよ.

3 [I. 1996 創価大 II. 2008 滋賀県立大]

I. 放物線  $y = x^2$  と点  $(1, 2)$  を通る直線とで囲まれる領域の面積の最小値を求めよ.

II. (1) 等式  $\int_{\alpha}^{\beta} (x - \alpha)(x - \beta) dx = -\frac{1}{6}(\beta - \alpha)^3$  が成り立つことを示せ. ただし,  $\alpha$  と  $\beta$  は実数である.

(2) 相異なる 2 点で交わる 2 つの放物線  $C_1: y = x^2$  と  $C_2: y = -x^2 + ax + b$  ( $a, b$  は実数) によって囲まれた図形の面積を  $S$  とする.  $C_2$  の頂点が直線  $y = -\frac{1}{2}x + 1$  の線上にあるとき,  $S$  のとりうる最大値を求めよ.

## 高2数学 基本問題演習 34. 積分法(3)

4 [2012 西南学院大]

放物線  $L: y = x^2$  と点  $R\left(0, \frac{5}{4}\right)$  を中心とする円  $C$  が異なる 2 点で接している。ただし、 $L$  と  $C$  が点  $P$  で接しているとは、 $L$  と  $C$  が点  $P$  を共有し、さらに  $L$  と  $C$  が点  $P$  において共通の接線をもつことを意味する。

- (1) 2 つの接点の座標を求めよ。
- (2) 円  $C$  の方程式を求めよ。
- (3) 2 つの接点を両端とする円  $C$  の短い方の弧と  $L$  とで囲まれる図形の面積を求めよ。

5 [ I. 2004 自治医科大 II. 1997 日本女子大 III. 2003 滋賀大 ]

I. 2 次曲線  $C: y = x^2 - 4x$  について、点  $(3, -3)$  における接線を  $L$  とする。曲線  $C$ 、直線  $L$  および  $y$  軸で囲まれた領域の面積を求めよ。

II. 放物線  $y = x^2$  と、点  $(1, -3)$  を通りこの放物線に接する 2 直線とで囲まれる図形の面積を求めよ。

III. 2 つの放物線  $C_1: y = x^2$ 、 $C_2: y = x^2 - 4x + 8$  に共通な接線を  $l$  とし、 $C_1$ 、 $C_2$  との接点をそれぞれ  $P_1$ 、 $P_2$  とする。

- (1)  $P_1$ 、 $P_2$  の  $x$  座標を求めよ。
- (2) 2 つの放物線  $C_1$ 、 $C_2$  と直線  $l$  で囲まれた図形の面積を求めよ。

6 [ I. 2001 新潟大 II. 東京薬科大 ]

I.  $xy$  平面上に、曲線  $C: y = x^3 - x$  と  $C$  上の点  $A(-1, 0)$  があるとき、次の問いに答えよ。

- (1) 点  $A$  を通る直線と  $C$  との共有点が、 $A$  を含めて 2 個であるような 2 本の直線  $l_1$ 、 $l_2$  の方程式を求めよ。
- (2)  $C$  と  $l_1$  で囲まれた部分の面積、 $C$  と  $l_2$  で囲まれた部分の面積を求めよ。

## 高2数学 基本問題演習 34. 積分法(3)

Ⅱ.  $a$  を定数とする 2 つの曲線  $y = x^3 - x + a$ ,  $y = x^2$  は、第 1 象限内の 1 点で接線を共有する。

(1)  $a = \square$  である。

(2) 共通な接線の方程式は  $\square$  であり、接点の座標は  $\square$  である。

(3) 2 つの曲線のもう 1 つの共有点の座標は  $\square$  である。

(4) 2 つの曲線で囲まれる部分の面積は  $\square$  である。

7 [2014 西南学院大]

曲線  $C_1: y = x^3 - 3x$  と、 $C_1$  を  $x$  軸方向に 2 だけ平行移動して得られる曲線  $C_2$  との交点

の  $x$  座標は、 $\frac{\sqrt{\square} \pm \sqrt[3]{\square}}{\square}$  である。

$\int_a^b (x-a)(x-b)dx = \frac{\square}{\square} (b-a)^3$  を利用すると、 $C_1$  と  $C_2$  で囲まれる面積は、

$\frac{\square \sqrt{\square}}{\square}$  である。

8 [1997 東京理科大]

曲線  $y = f(x) = x^4 - 2x^3 - 3x^2 + 5x + 5$  上の異なる 2 点  $(\alpha, f(\alpha)), (\beta, f(\beta))$  において、直線  $y = g(x) = ax + b$  がこの曲線に接するとする。ただし、 $\alpha < \beta$  とする。

このとき、 $\alpha, \beta, a, b$  の値を求めると

$\alpha = \sqrt{\square}$ ,  $\beta = \sqrt[3]{\square}$ ,  $a = \sqrt{\square}$ ,  $b = \sqrt{\square}$  である。

また、曲線  $y = f(x)$  と直線  $y = g(x)$  で囲まれた図形の面積を  $S$  とすると、 $S = \sqrt[3]{\square}$  である。

## 高2数学 基本問題演習 34. 積分法(3)

---

9 [(1) 2008 立命館大 (2) 2002 久留米大]

(1) 2つの放物線  $y = x^2 - 4$  と  $y = -x^2 + 4$  とで囲まれた部分の面積は  $\int$   となり、放

物線  $y = x^2 - 4$  と直線  $y = 2x + 5$  とで囲まれた部分の面積は  $\int$   となる。よって、

曲線  $y = |x^2 - 4|$  と直線  $y = 2x + 5$  とで囲まれた部分の面積は  $\int$   となる。

(2) 曲線  $y = |3x^2 - 6x|$  と直線  $y = 3x$  で囲まれた部分の面積を求めよ。